

お詫びと訂正

『疾患の看護プラクティスがみえる 救命救急ディージェズ』におきまして、誤りがございました。謹んでお詫び申し上げますとともに、以下のように訂正いたします。

(2019年12月27日)

訂正箇所	p.264 図2 低体温症の復温のフロー
誤	<p>すべての患者に対する初期対応 濡れた服を脱がせる 毛布やブランケットで体を覆う モニター装着後激しく体を動かさない</p> <p>意識・気道・呼吸・循環・深部体温を確認</p> <p>循環サインあり</p> <p>循環サインなし</p> <p>深部体温は？</p> <p>25~22℃ 軽度低体温症 受動的復温 能動的復温を考慮</p> <p>22~28℃ 中等度低体温症 受動的復温 能動的体外復温</p> <p>~28℃ 高度低体温症 能動的体内復温</p> <p>遅れずに CPR を開始 VT/VF 時には除細動を実施 同時に復温実施</p> <p>受動的復温、能動的体外復温、能動的体内復温の具体的な内容は、後記参照</p>
正	<p>すべての患者に対する初期対応 濡れた服を脱がせる 毛布やブランケットで体を覆う モニター装着後激しく体を動かさない</p> <p>意識・気道・呼吸・循環・深部体温を確認</p> <p>循環サインあり</p> <p>循環サインなし</p> <p>深部体温は？</p> <p>35~22℃ 軽度低体温症 受動的復温 能動的復温を考慮</p> <p>32~28℃ 中等度低体温症 受動的復温 能動的体外復温</p> <p>~28℃ 高度低体温症 能動的体内復温</p> <p>遅れずに CPR を開始 VT/VF 時には除細動を実施 同時に復温実施</p> <p>受動的復温、能動的体外復温、能動的体内復温の具体的な内容は、後記参照</p>